

## 東海大学医学部(2日目) 英語

2026年 2月 3日実施

1	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	問 7	問 8	問 9	問 10	問 11	問 12
	ア	エ	エ	イ	ア	ウ	ア	ウ	イ	ウ	ウ	イ
	問 13											
	1	2	3	4								
	F	F	T	T								
2	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	問 7	問 8	問 9	問 10		
	ア	エ	イ	ウ	ア	イ	ウ	イ	エ	ア		
3	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	問 7	問 8	問 9	問 10		
	ウ	エ	エ	ウ	ア	イ	エ	ウ	イ	ウ		
4	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	問 7	問 8				
	ア	エ	エ	ウ	ア	イ	エ	イ				
5	問 1	問 2	問 3	問 4	6	(1)	(2)	(3)	(4)			
	ウ	ア	エ	エ		エ	ウ	エ	エ			
7	(1) 雲の動きや海鳥の飛行といった目につきにくい手がかりだけを頼りに、彼らは広大な海原に広く点在する島々を見つけることができたと考えられていた。 (別解) 雲の動きや海鳥の渡りといったわずかな手がかりを通じてしか、広大な海であちらこちらに離れて存在する島々を発見することはできないと思われていた。											
	(2) これらの探検者たちの旅は、人類史上最も注目すべき航海の 1 つであるに違いないが、なぜ彼らが未知の世界へと旅立ったのかという疑問に対する答えは長いこと謎のままである。											
8	(1) The larger the population is, the more chances there are of genetic mutation and natural selection. (別解) As the population grows, opportunities for mutations and natural selection grow as well.											
	(2) Of course, a faster rate of evolution does not always lead to higher intelligence or tool-making abilities. (別解) Naturally, the speed of evolutionary processes does not necessarily lead to superior intelligence and tool-making skills.											

1

問 1 「第 1 段落によれば、水循環について正しいものはどれか」

- ア. 「それは水を陸地と海との間で継続的に移動させている」
- イ. 「それは塩水を氷河や氷床に蓄えている」
- ウ. 「それは淡水が地下に閉じ込められるのを防いでいる」
- エ. 「それは人間の活動の結果として発達したものである」

正解はア。同段落第 2 文が根拠となる。その 1 文の意味は「幸いなことに、淡水資源は水循環によって支えられており、この循環は海から水を雨として陸地へと運び、湖や川、帯水層中の地下水を補給したのち、再び海へと戻す」である。この内容を言い換えたものがアである。

問 2 「第 2 段落によれば、正しくないものはどれか」

- ア. 「2019 年のデータによると、世界人口のおよそ 50%が清潔な水を手に入れることに苦労している」
- イ. 「汚染された飲料水源は、世界の 4 人に 1 人を深刻な健康被害の危険にさらしている」
- ウ. 「2022 年に WHO は、安全な飲料水を手に入れられる人は 20 億人未満であると報告した」
- エ. 「保健当局によれば、水不足に対する長期的な解決策はすでに実施されている」

正解はエ。同段落最終文が根拠となる。その 1 文の意味は「このような深刻な状況が今後さらに悪化する危険性は、持続可能な解決策が早急に必要であることを強く示している」である。この 1 文の表向きの内容は「解決策が必要だ」ということだが、それは裏を返せば、水不足に対する長期的な解決策が「現状では実行されていない」ということである。本問は NOT 問題であると同時に、推測問題でもある点には注意が必要である。

問 3 「第 3 段落の主旨として最も適切なものはどれか」

- ア. 「果物栽培は主として帯水層から地下水を引いている」
- イ. 「果物に対する世界的な需要は 1990 年代以降急速に増加している」
- ウ. 「アボカドは多くの熱帯・亜熱帯地域で栽培されている」
- エ. 「アボカド産業による淡水の過剰使用が地域の水供給を脅かしている」

正解はエ。段落の主旨を問う問題である以上、同段落全体が根拠となるが、特に第 1 文と最終文で判断できるだろう。それらの意味は「農業は食料安全保障に不可欠である一方、世界の淡水使用量の 70%を占めており、群を抜いて最大の消費者である」、及び「アボカドを生産する 66 の熱帯・亜熱帯諸国では、帯水層からの地下水の過剰な取水が特に問題視されている。なぜなら、これらは地域住民の飲料水として極めて重要な水源だからである」である。主旨ということで、アボカドという具体例を含めるか否かは迷うところだが、今回は他の選択肢が明らかに主旨とは異なる内容になっているので、アボカドという具体例に即した「農業による淡水使用が水供給に及ぼす負荷に対する懸念」を説明したエを選択することになる。

問 4 「第 3 段落において、下線部(A) extraction に最も近い意味を持つものは\_\_\_\_\_」

- ア. 「研究」
- イ. 「引き抜き・取り出し」
- ウ. 「測定」
- エ. 「促進」

正解はイ。下線部を含む 1 文のおよその意味は「アボカドを生産する 66 の熱帯・亜熱帯諸国では、帯水層からの地下水の過剰な～が特に問題視されている。なぜなら、これらは地域住民の飲料水として極めて重要な水源だからである」である。この文脈の手がかりに加えて、extract で「～を抽出する、抜き出す」という意味があることから同義語を選択することができる。

問5 「第4段落によれば、ボトル入り飲料水産業の\_\_\_\_\_」

- ア. 「プラスチックボトルの製造には、ボトルの容量より多くの水が消費される」
- イ. 「世界的な需要増加にもかかわらず、利益率は35%を大きく下回っている」
- ウ. 「帯水層への負担を軽減するため、水の使用は市営水源に限定されている」
- エ. 「機械は冷却・潤滑装置を用いて、水の総使用量を削減している」

正解はア。同段落最終文が根拠となる。その1文の意味は「製造機械の冷却や潤滑に用いられる水を含めると、1リットルのプラスチックボトルを作るのに2リットル以上の水が必要となる」である。イとウは同段落第2文に反する。エで述べられた事実は本文には確認できない。

問6 「第4段落の[ 1 ]に最も適切な語は次のうちのどれか」

- ア. 「一時的に」
- イ. 「幸いなことに」
- ウ. 「憂慮すべきことに、驚くべきことに」
- エ. 「わずかに」

正解はウ。同段落第3文と第4文の間にある関係も考慮しつつ、適切な副詞を入れる問題である。第3文では「フロリダ州のある企業は、地元の帯水層から1日あたり300万リットルの水を汲み上げている」と述べられ、企業による淡水資源の濫用が例示されている。続く第4文では「ボトル入り飲料水は地域社会の水資源を直接的に枯渇させるだけでなく、プラスチックボトルの製造にも大量の水を必要とする」と述べられ、淡水資源の濫用をさらに悪化させる新たな側面が紹介されている。この流れを考慮すると、空所には「憂慮すべきことに」という意味のウが妥当であると判断できる。

問7 「第5段落の主な目的は\_\_\_\_\_」

- ア. 「時代遅れで分断された水政策が現代の需要に対応できていないことを強調すること」
- イ. 「農業による水使用がコロラド川に与える影響を論じること」
- ウ. 「川沿いの地域社会が直面しているさまざまなコスト増加の例を示すこと」
- エ. 「水使用制限が4,000万のアメリカ人家庭にどのような影響を与えているかを詳細に述べること」

正解はア。同段落第1文では「水需要の拡大は、地域社会に圧力を加えている」と述べられ、淡水資源の危機が地域社会に及ぼす影響を述べようとしていることが予想できる。第2文ではコロラド川という具体例が導入され、第3文では影響を深刻化させる要因として「時代遅れの協定と中央集権的な管理の欠如」が示されている。以上を手短かにまとめたものがアである。イは「農業」のみに話が限定されているのがおかしい。ウは「さまざまな」コスト増加という要素が、本文には見当たらない。エは水使用制限が家庭に及ぼす影響という枝葉の要素に終始している。

問8 「第6段落によれば、正しくないものはどれか」

- ア. 「米国最高裁は、共有される地下水を単一の州が独占的に所有することはできないと判断した」
- イ. 「ミドル・クレイボーン帯水層は、アメリカ国内の8つの隣接州の地下に広がっている」
- ウ. 「国連事務総長は、国連に国際水法を強制する権限を与えることを提案した」
- エ. 「水利権をめぐる法的・政治的な進展は、近年いくつかの前向きな兆しを見せている」

正解はウ。同段落第4文に反する。その1文の意味は「2023年には、国連事務総長アントニオ・グテーレスが、水の分配における不平等への対処の必要性を重要視し、より強力な国内の水資源保全法と水管理の取り組みを求めた」である。国連に何らかの権限を付与する、といった内容は述べられていない。

問 9 「最終段落において、下線部(B) equitable に最も近い意味を持つものは\_\_\_\_\_」

- ア. 「維持の手間がかからない」
- イ. 「公平な」
- ウ. 「金儲けになる」
- エ. 「寛大な」

正解はイ。下線部を含む 1 文のおよその意味は「政府、国際機関、そして農業や製造業を含む主要産業は、透明性のある交渉を行い、経済成長と水資源保護のバランスを取った～政策改革を実施しなければならない」である。equitable という語が、“policy reform”を先行詞とする主格の関係詞節において、補語となっていることから、政策改革の性格・特徴を述べたものであると予想できる。また equal 「等しい」という語と形が似ていることから「平等な、公平な」といった意味を予想できるだろう。

問 10 「最終段落によれば、長期的な水の安全保障を達成するための主要な戦略は何か」

- ア. 「地域社会における水消費パターン全体に主に注目すること」
- イ. 「経済発展よりも持続可能な水資源保護を優先すること」
- ウ. 「責任の共有と包摂的な政策決定を通じて水ガバナンスを強化すること」
- エ. 「産業に水管理の主導的役割を担わせること」

正解はウ。最終段落第 1 文に、“Effectively addressing the global water crisis requires coordinated action rooted in shared responsibility.”とあることから、責任を共有し、協調的な行動を取ることが必要であるとわかる。第 2 文に“Governments, international bodies, and leading industries—including agriculture and manufacturing—must engage in transparent negotiation and implement policy reform that is equitable by balancing economic growth with increased water protections.”とあり、政府等が、透明性のある交渉を行い、公平な政策改革の実施が必要だとわかる。最終文に、“Only through inclusive cooperation can we protect clean water access for future generations.”とあり、包摂的な協力が将来世代への水のアクセスを守るために必要だとわかる。したがって、長期的な水の安全保障には共有と包摂的な政策決定が必要だと判断できる。

問 11 「本文の展開と内容の提示の仕方を最もよく表しているものはどれか」

- ア. 「水問題に対する各国および国際機関の対応を比較している」
- イ. 「地球初期の水循環から現在に至るまでの水問題の年表を示している」
- ウ. 「水不足への懸念と、それがどのように生じ、どのように対処されているかを強調している」
- エ. 「各段落で統計を中心に据えて世界的な水危機を分析している」

正解はウ。第 1 段落最終文に、“Although this cycle has continued for billions of years, human activity has begun to interfere with it in disruptive and dangerous ways.”とあり、第 2 段落第 1 文に“Destabilization of the hydrological cycle will likely have profound consequences for communities that already lack access to clean water.”とあることから、人間の活動が水の循環サイクルを危険な形で妨げていること、水の循環が不安定になることは、地域社会に多大な影響を及ぼしうることといった水不足への懸念が強調されている。次に、第 3 段落第 1 文に“Although agriculture is essential to food security, it accounts for 70% of global fresh water use, making it the largest consumer by far.”とあり、第 4 段落第 1 文に“The global bottled water industry places another heavy burden on fresh water supplies.”とあることから、農業が世界の淡水使用料の 70 %を占めていること、世界のボトル飲料水産業が淡水資源に大きな負担をかけていることなど、水不足の問題が生じている背景について説明している。最後に、第 6 段落第 1 文に“The good news is that recent legal decisions and global policies have indicated a move in the right direction.”とあり、最終段落 1 文に“Effectively addressing the global water crisis requires coordinated action rooted in shared responsibility.”とあることから、水問題への対処法が示されている。

問 12 「この文章の題名として最も適切なものはどれか」

- ア. 「水循環が海洋および他の水資源に与える影響」
- イ. 「流れを管理する：世界的な水問題への取り組み」
- ウ. 「果物栽培が周辺の河川や帯水層に与える影響」
- エ. 「淡水と海水：人々はどのように水資源にアクセスするのか」

正解はイ。第 2 段落第 2 文に “According to a 2019 World Health Organization (WHO) report, action must be taken now, as nearly half of the world’s population already struggles to secure clean water, and 25 percent risks illness from contaminated drinking water, including deadly diseases like cholera and dysentery.” とあり、世界の人口の半分近くの人々が清潔な水を確保できておらず、25% の人々が致命的な病気のリスクに直面しているため水問題に対処しなければならないことが示されている。最終段落 1 文に “Effectively addressing the global water crisis requires coordinated action rooted in shared responsibility.” とあり、世界的な水危機に効果的に対処するためには、責任を共有し、協調的な行動を取ることが必要だとある。以上のことからタイトルとしては、世界的な水問題への取り組みについて言及しているイが正解だと判断できる。

問 13 「本文に従って、選択肢の文が正しければ “T” を、誤りならば “F” をマークしなさい」

- ア. 「人間の飲料水消費は、世界の淡水使用量の中で最大の割合を占めている」
- イ. 「世界全体で、ボトル入り飲料水産業の市場規模は 300 億ドルである」
- ウ. 「フロリダ州には、地元の帯水層から 1 日あたり約 300 万リットルの淡水を汲み上げている企業が存在する」
- エ. 「人為的要因と自然要因により、コロラド川の水量は 20 世紀初頭以降 5 分の 1 減少している」

1. 正解は F。第 3 段落第 1 文に “Although agriculture is essential to food security, it accounts for 70% of global fresh water use, making it the largest consumer by far.” とあり、人間の飲料水消費ではなく農業が世界の淡水使用量の 70 %を占めていることがわかる。
2. 正解は F。第 4 段落第 2 文に “Worth approximately 380 billion USD and with an annual profit margin of 35 to 40%, it consumes as much as 350 billion liters of fresh water a year from municipal sources, natural springs, and aquifers.” とあり、飲料水産業の市場規模は 3,800 億ドルであるとわかる。
3. 正解は T。第 4 段落第 3 文に “According to a 2023 study by the United Nations University, one company in Florida extracts three million liters per day from a local aquifer.” とあり、フロリダのある会社が地元の帯水層から 1 日あたり 300 万リットルの水を汲み上げているとわかる。
4. 正解は T。第 5 段落第 4 文に “Despite a 20% decrease in the river’s water flow due to environmental factors and increased demand since the early 1900s, the current legal framework for water distribution remains as it was a century ago.” とあり、1900 年代初頭以降、環境要因と需要の増加により川の水量は 20%減少していることがわかる。

2

問 1. ア twice as high as

The bonuses paid by this company are nearly twice as high as those at similar-sized firms.

「この会社で支払われる賞与は、同規模の企業のものとは比べて、ほぼ 2 倍である」

<X times as 形容詞 / 副詞 as> で「X 倍～」という倍数表現を表すため、アを選ぶ。

問 2. エ would have picked

If I had seen your text before I left for the office, I would have picked up lunch for myself on the way.

「もし出勤前にあなたのメッセージを見ていたら、私は途中で自分の昼食を買っていただろう」

If から始まる従属節に “had seen” という過去完了形が含まれることから、仮定法過去完了となるエを選ぶ。

問 3. イ a passenger

Many a passenger has told us that this vacation package is the best they have ever purchased.

「多くの乗客が、このパッケージツアーは今までに購入した中で最高だと私たちに話してくれている」

主節の動詞が has であることから、空所には主語となる単数形の名詞が入ると予想できる。

<many a 単数名詞> で「多くの～」という意味になるイを選ぶ。

問 4. ウ having published

Eileen admitted having published the photos online before checking with her management team.

「アイリーンは、マネジメントチームに確認する前に、オンライン上でそれらの写真を公開したことを認めた」

<admit doing> で「～したことを認める」の意味になる。空所の後ろには publish の目的語となる “the photos” があるため、能動の意味になるウを選ぶ。

問 5. ア involved

The issues surrounding our data were resolved, thanks to the cooperation of everyone involved.

「私たちのデータをめぐる問題は、関係者全員の協力のおかげで解決された」

空所には everyone を修飾する形容詞が入ると予測できるため、「関係している」という意味の形容詞であるアを選ぶ。

問 6. イ him and me

It's true that Roger is my identical twin, but there are a lot of really basic differences between him and me.

「ロジャーが私の一卵性双生児であるのは事実だが、彼と私の間には本当に基本的な違いが多くある」

between は前置詞であり、その後ろには名詞の目的格が続くことから、イを選ぶ。

問 7. ウ with which to scan

My best friend installed some disk-cleanup software with which to scan my computer more efficiently.

「親友は、私のコンピュータをより効率的にスキャンすることができるディスククリーンアップソフトをインストールした」

<前置詞 関係代名詞 to do ~> という形を作る。ここでは、“software with which to scan ~” で「～をスキャンすることができるソフトウェア」という意味になる。

問 8. イ To grow

To grow the roses she loves so much, my wife spends a lot of time in her garden

「とても愛しているバラを育てるために、私の妻は庭で多くの時間を過ごしている」

空所には、その後ろに続く the roses を目的語とする他動詞が入ると予測できるため、能動の意味を表すイ To grow, ウ Grew が正解の候補となるが、過去形である Grew ではその主語が存在しないことから不適。よってイを選ぶ。

問 9. エ beautify

My volunteer group removed graffiti from the walls in an effort to beautify the area.

「私のボランティア団体は、その地域を美化するために壁の落書きを消した」

<in an effort to do ~> で「～することを目指して」という意味であり、空所には動詞の原形が入ることからエを選ぶ。

問 10. ア were found

Curiously, the documents were found on the manager's desk this morning as if they had never gone missing in the first place.

「奇妙なことに、その書類は、まるで最初から紛失していなかったかのように今朝マネージャーの机の上で見つかった」

主語である“the documents”「書類」は見つけられるものと予想でき、また“this morning”「今朝」とあることから過去の出来事であると予想できるため、アを選ぶ。

3

問 1. ウ boredom 「退屈」

One of the most unwelcome aspects of train travel is the tedium.

「列車の旅のもっとも歓迎されない一面は退屈である」

その他の選択肢は、ア. duration 「持続」、イ. cost 「費用」、エ. food 「食べ物」という意味である。下線部の tedium という単語自体は難しいが、“unwelcome aspects”「歓迎されない側面」という情報からネガティブな意味だと推測できる。

問 2. エ ideal 「理想的な」

The optimal number of guests at one of our private tasting events would be twenty to thirty.

「私たちの非公開のテイスティングイベントに来る客の最適な人数は 20 人から 30 人だろう」

その他の選択肢は、ア. essential 「必要な」、イ. surprising 「驚くべき」、ウ. precise 「正確な」という意味である。

問 3. エ unconventional 「慣習に従っていない」

The techniques Dr. Mimura used to treat the patient were unorthodox, but they were effective.

「ミムラ医師がその患者の治療に用いた手法は一般に認められたものではなかったが、効果はあった」

その他の選択肢は、ア. unacceptable 「容認できない」、イ. unapologetic 「非を認めない」、ウ. unappealing 「魅力のない」という意味である。下線部や選択肢の単語を知らない場合は、否定を表す接頭辞 un- を除いた形から推測するとよい。例えば、orthodox は「正統の、公認された」、conventional は「型にはまった、慣習的な」という意味である。

問 4. ウ jewels 「宝石」

My art teacher showed us several slides of medieval crowns covered with gems.

「美術の先生が、宝石で覆われた中世の王冠のスライドを何枚か見せてくれた」

その他の選択肢は、ア. words 「言葉」、イ. flags 「旗」、エ. symbols 「記号、象徴」という意味である。

問 5. ア remarkably 「著しく、きわめて」

The critics agreed that his latest novel, *The Nineteenth Key*, was exceptionally moving.

「評論家たちは、彼の最新小説『19 番目の鍵』が並外れて感動的であることを認めている」

その他の選択肢は、イ. occasionally 「時折」、ウ. pleasantly 「楽しく」、エ. continually 「絶えず」という意味である。

問 6. イ tariff 「関税」

The new levy was applied to all agricultural goods imported into the country.

「新たな関税が、その国に輸入されるすべての農産物に課された」

その他の選択肢は、ア. definition 「定義」、ウ. rank 「階級、種類」、エ. agreement 「合意、契約」という意味である。

問 7. エ excused 「免除された」

Mieko was exempt from taking Basic Spanish this year.

「ミエコは今年、初級スペイン語の履修を免除された」

<be exempt from ~ (= be excused from ~)> 「～を免除された」

その他の選択肢は、ア. excluded 「排除された」、イ. extended 「伸ばされた」、ウ. exhausted 「疲れ切った」という意味である。

問 8. ウ conflict 「衝突する」

I suspect that my ideas about how to spend the break are incompatible with yours.

「休憩時間の使い方についての私の考えは、あなたの考えと相いれないと思います」

<be incompatible with ~> 「～と両立しない、矛盾する」 <conflict with ~> 「～と矛盾する、衝突する」

その他の選択肢に with を続けると、ア. deal with ~ 「～に対処する」、イ. help with ~ 「～を手伝う」、エ. stick with ~ 「～を続行する」という意味である。なお英文中の yours は your ideas about how to spend the break のことである。

問 9. イ immature 「未熟な」

I have to say that his latest behavior has been remarkably juvenile.

「彼の最近の振る舞いは、きわめて幼稚と言わざるを得ない」

その他の選択肢は、ア. entertaining 「愉快的」、ウ. odd 「奇妙な」、エ. dark 「腹黒い」という意味である。

問 10. ウ automatically 「自動的に、無意識的に、反射的に」

Ahmed instinctively covered his face with his hands when the bird flew toward him.

「鳥が自分のほうに飛んできたとき、アーメッドはとっさに両手で顔を覆った」

その他の選択肢は、ア. weakly 「弱々しく」、イ. dramatically 「劇的に」、エ. quickly 「素早く」という意味である。instinctively は「本能的に、直観的に」という原義から、熟慮的・反省的な思考を経ないという側面が強調される文脈では「とっさに、反射的に、思わず」などの意味になる。instantly 「直ちに、すぐに」と勘違いしないように気を付けたい。

4

問1. ア 「Kenny が “wrapping your head around” と言っているが、それは\_\_\_\_\_ということを意味している可能性が最も高い」

下線部を含む Kenny の 2 つ目の発言のおよその意味は、「Tucker 教授の期末プロジェクトの内容を～するのに苦労しているとメールに書いていたね」である。この直後の Kyle の 1 つ目の発言は、“Yeah.” という同意から始まり、この発言の最後に、“~, but I don’t have a clear idea how to do a blind study.” 「だけど、盲検試験をどう実施すべきか、はっきりとした見当がつかないんだ」とある。つまり Kenny は Tucker 教授の期末プロジェクトに関して、すべきことをはっきりわからずに苦労していることがわかる。なお <wrap one’s head around ~> は「～を理解する」という表現である。よってアが正解である。

問 2. エ 「対話によれば、Stan と Kyle と Phoebe は\_\_\_\_\_」

この会話全体を通して、Stan と Kyle と Phoebe の 3 人は Tucker 教授の期末プロジェクトにどう取り組むべきか議論しており、Kenny がそれについてアドバイスしている。よってエが正解である。

問 3. エ 「対話によれば、教授は学生の研究課題に何を求めているか」

Kenny の 4 つ目の発言の最終文に “He’s mainly interested in the fundamentals of research design, and not focused on how original the idea is or the significance of the results” 「彼は主に研究設計の基礎に関心があり、アイデアの独創性や結果の重要性には重点を置いていないんだ」という言葉がある



ことから、エが正解である。

問 4. ウ 「対話によれば、 Kyle は何について説明を求めているか」

Kyle の 1 つ目の発言の最終文に、“~, but I don’t have a clear idea how to do a blind study.” 「だけど、盲検試験をどう実施すべきか、はっきりとした見当がつかないんだ」とある。よってウが正解である。

問 5. ア 「The Woodland Bistro のロブスターについて、正しくないものはどれか」

1 つ目の Denise の発言最終文前半に “Then we have to ask whether they want it steamed, boiled, grilled, or broiled; ~” 「それから、蒸す、茹でる、焼く、またはあぶる、のいずれが良いか尋ねなければならないんだ」とあり、ロブスターの調理法は 4 通りであることがわかる。よってアが正解である。

問 6. イ 「Skip が “I’ve been dragging my feet.” と言っているが、それは\_\_\_\_\_ということを意味している可能性が最も高い」

Skip の 2 つ目の発言第 1 文に、“I know I’ve been resistant to change.” 「私に変化に抵抗してきたことはわかってるよ」とあり、Skip の最後の発言の下線部以降に、“~ but I’m glad I finally asked you both for your input. Let’s rethink our menu!” 「でも、ようやく 2 人の意見を聞いてよかった。メニューを再考しよう！」とある。つまり、Skip は 2 人の意見を聞いて、店を変えていく決断をする以前は、変化をためらっていたことがわかる。なお <drag one’s feet> は「足をひきずる、もたもたする」という表現である。よってイが正解である。

問 7. エ 「対話によれば、Skip が抱く The Woodland Bistro についての主な懸念はどれか」

1 つ目の Skip の発言第 2 文より、今年になって近隣に新たにレストランが 3 店舗オープンし、客数も売り上げも落ちていることがわかる。この状況を受けて、“Our reduced cash flow has been on my mind a lot lately” 「最近、資金繰りが悪くなっていることがずっと気にかかっている」と Skip が発言していることから、ライバル店の出現で売り上げが落ちていることを Skip がかなり懸念していることがわかる。よってエが正解である。

問 8. イ 「Gerard の新しいメニューに最も登場しそうなものはどれか」

2 つ目の Gerard の発言最終文に “I’ve been working on some recipes for Moroccan and Peruvian dishes” 「モロッコ料理とペルー料理のレシピをいくつか考案中なんだ」とある。また、最後の Gerard の発言に “I have just the thing! A four-layer brownie cheesecake.” 「ぴったりのものがあるよ！4 層ブラウニーチーズケーキ」とある。さらに、それぞれの発言後に Skip が “Well, I guess I might be okay with those changes.” 「その変更なら、問題ないかもしれない」、 “That sounds delicious!” 「美味しそうだね」と賛同の意を示している。よってイが正解である。

5

問 1. エ 「予防接種と免疫系」について。

冒頭の 4 で予防接種の定義が述べられている。その意味は、「予防接種が、身体を特定の感染から保護するのを助けるために免疫系の刺激を伴う医学的なプロセスである」である。続くのは、選択肢から判断すると、3 か 1 のどちらかである。3 を見ると、冒頭部分に “Once the immune system recognizes this component,” とあり、“this component” 「この構成要素」の指す内容が 4 の中に見つからず、3 を続けるのが難しいと判断できる。よって 1 を続けることになる。1 の意味は、「不活性化されたウイルスやその遺伝形質の一部といった、病原体の無害な構成要素を取り入れて、免疫反応を引き起こすことによって、これがなされる」である。この **this** は 4 で書かれていた “stimulation of the immune system” である。そしてこの 1 の中の “a harmless component” が、先ほどの “this component” で受けられると考えれば、1 → 3 の順序になる。よって 4 → 1 → 3 → 2 が正解。

問 2. ア 「日本の選挙における投票率」について。

冒頭の 2 では「投票率とは、選挙に参加する有資格の市民のパーセンテージを表している」とあ

る。これに続けるものは、選択肢よりアか3か4になる。4の冒頭の“**This figure**”「この数字」が指しているものは、2に見当たらないため、2に続けるものは、3を選ぶ。3の意味は「それは、教育や社会経済上の地位、選挙法といった要因に影響を受け、高めの投票率は健全な民主主義の兆候であるとみなされることが多い」である。4の“**This figure**”は、1の末尾に出てくる53.84%というパーセンテージポイントである数字を受けているため、1 → 4となる。よって2 → 3 → 1 → 4が正解。

問3 エ 「傍観者効果」について。

冒頭の3で『傍観者効果』とは、緊急の状況において他人を助けることに対して、集団がどのように反応するかに関しての仮説である」とある。これに続くものを選ぶよりは、英文の個別のつながりを考えてみる。注目したいのは、1である。冒頭部分に“**This kind of instruction**”とあるため、1よりも前に**instruction**にかかわる単語が出てくる必要があると推測する。そこで2に注目する。2では、**instruction**という語そのものは出てきていないが後半部分に“**we should instruct people that...**”とある。ここから、2 → 1というつながりが得られる。選択肢から考えて、あとは、3 → 4あるいは4 → 2となるかどうかである。4の意味は、「もし助けが、人々の集団に対して求められるならば、集団の成員一人一人は、困っている人を助ける責任があると感じることが比較적인ように思われる」である。この内容は3の後に置くのに適している。2の“To remedy this issue”「この問題を改善するために」とあるのに注目すれば、また2の前に置かれるにふさわしい。よって3 → 4 → 2 → 1が正解。

問4 エ 「ハンムラビ法典」について。

冒頭の1では、ハンムラビ法典とはどういうものかについての概略的な説明の一部が示され、その意味は「ハンムラビ法典とは、知られている中で最古の法典の一つであり、古代バビロニアにおいて紀元前1755年から1750年の間に作られた」である。これも、英文の個別のつながりを確認してみよう。4に、“**These laws**”とあることから、これよりも前に**laws**に対する言及がないといけなと考える。すると、3の冒頭に“**It consists 282 laws**”とあり、これを“**These laws**”の内容とすることができる。ここから、3 → 4となることがわかる。ところで、3の意味は、「それは、交易や財産や結婚や正義、たとえば嘘つきや盗人をどう罰すればよいかや船を借りるためにいくら払わなければならないかといったものを規定する282の法律から成っている」である。冒頭の**It**は、ハンムラビ法典を指していると考えられるため、3は1に続けるのが適切であるとわかる。よって、1 → 3となる。残る2の意味は、「これらの厳しい処罰は現代の目にとっては度を越しているように見えるかもしれないが、それらはその社会において秩序を保つために必要であることかもしれない」であり、4にある“**harsh penalties**”についての解説としてふさわしいものである。よって1 → 3 → 4 → 2が正解。

6

- (1) エ 空所(1)を含む1文のおよその意味は、「West Valley のバスケットボールチームが2021年に不振だったため、バスケットボールのシーズンチケット保有者数は、2021年から2022年にかけて、すべての競技の中で～減少を示した」である。グラフを参照すると、2021年から2022年にかけて、バスケットは93ポイント、バレーは8ポイント、アイスホッケーは19ポイント、フットサルは5ポイント減少していることがわかる。よってエの「最大の」が正解である。
- (2) ウ 空所(2)を含む1文のおよその意味は「すべての競技で有名な新人選手が複数加入したことにより、2023年には前年よりチケット販売数が増加したが、アイスホッケーのシーズンチケット販売数は～の増加を示した」である。グラフを参照すると、2022年から2023年にかけてのアイスホッケーのチケット販売数の増加は232ポイントであることがわかる。よってウが正解である。
- (3) エ 空所(3)を含む1文のおよその意味は「～の試合のシーズンチケット保有者数は、4年間を通して最も安定しており、平均して約400人であった」である。グラフを参照すると、フットサルのシーズンチケット保有者数は4年間を通して安定していることが一目瞭然である。よってエが正

解である。

- (4) エ 空所(4)を含む 1 文のおよその意味は「シーズンチケットの総販売数が最も多かった年は (4) である」である。グラフを参照するとすべての競技で 400 を上回っているのが 2023 年と 2024 年であり、2024 年はフットサルを除くすべての競技で 2023 年を上回っており、フットサルはわずかに 1 ポイントの減少である。よってエが正解である。

7 [以下の構造説明においては、\_\_ が S、\_\_ が V、\_\_\_\_\_ が O、\_\_\_\_\_ が C を表す]

- (1) “It was thought that only through subtle clues like the movement of clouds and the flight of sea birds could they find widely scattered islands in the vast sea.”

「雲の動きや海鳥の飛行といった目につきにくい手がかりだけを頼りに、彼らは広大な海原に広く点在する島々を見つけることができたと考えられていた」

まずは文の構造を確認する。

It was thought

仮 S V

[that <only through subtle clues like the movement of clouds and the flight of sea birds> could they find

真 S 助 S' V'

widely scattered islands <in the vast sea>.]

O'

文頭の It は形式主語である。真主語は名詞節の接続詞 that 以下全てである。

that 節の中の文構造は “only through ... sea birds” が副詞句。否定の副詞 only で始まる副詞句が節の文頭に位置することによって、その後ろに倒置が生じていることに注意すること。否定の副詞が文頭に置かれた場合、倒置が生じることは必須知識である。

ex) Only then did she realize the stress he was under.

「その時になってはじめて彼女は彼の抱えているストレスに気づいた」

副詞句の中の構造としては、接続詞 and が “the movement of clouds” と “the flight of sea birds” を等位接続して、ともに前置詞 like 「～のような」の目的語になっている。「雲の動きや海鳥の飛行のようなわずかな手がかりを通してのみ…」が直訳。なお、否定のニュアンスを強調して「…によってしか」という訳出をしても良いだろう（別解参照）。

“widely scattered islands” は「広く点在する島々」の意。副詞の widely は過去分詞 scattered を修飾している。scattered は「撒き散らかされた」等で覚えている受験生が多いだろうが、島の話をしていることを考慮に入れて訳出は工夫したい。“in the vast sea” は「広大な海の中で」の意。ここも語句と表現の意味の確認をする。

- (2) The journey of these explorers must be among the most remarkable voyages in human history, but the answer to the question of what made them set out into the unknown is an enduring mystery.

「これらの探検者たちの旅は、人類史上最も注目すべき航海の 1 つであるに違いないが、なぜ彼らが未知の世界へと旅立ったのかという疑問に対する答えは長いこと謎のままである」

まずは文の構造を確認する。

The journey of these explorers must be <among the most remarkable voyages in human history>

S 助+ V

but the answer to the question of what made them set out into the unknown is an enduring mystery.

S V C

接続詞 but は “The journey …” で始まる第 1 文と “the answer to …” で始まる第 2 文を並列している。

まず第 1 文だが、ここは素直に訳せばよいだろう。助動詞 must は「…にちがいない」という断定の意を表す。<be among 最上級> で「最も…なものの 1 つ」は頻出のフレーズ。

次に後半の節は主語が若干長くてややこしいが関係代名詞 **what** を適切に処理すれば訳出は難しくはない。**what** 節の中の構造は次の通りである。

what made them set out <into the unknown>

S        V        O        V原

**make** は使役動詞。**them** は “these explorers” を指す。<set out ~> は「～に乗り出す、とりかかる」の意。“the unknown” は「未知なるもの」の意。したがって直訳は「彼らを未知のものへと乗り出させたもの」だが、「彼らがなぜ未知のものへと旅立ったか」と訳出を工夫したいところである。

ex) *What made you do it?*

「何でそんなことをしたのですか」

あとは “an enduring mystery” の訳出だが **enduring** は「永続的な、不朽の」という意の形容詞であるので直訳は「永続的な謎」となる。しかしそのままでは日本語としてやや不自然なのでもう少し工夫をして「謎のままである、謎であり続けている」等と訳出できれば良いだろう。

8

- (1) The larger the population is, the more chances there are of genetic mutation and natural selection.

(別解 1)

As the population grows, opportunities for genetic mutations and natural selection increase as well.

(別解 2)

A bigger population naturally leads to more opportunities for genetic mutations to arise and for selection to operate.

(別解 3)

Larger population sizes provide more opportunities for genetic mutations and for natural selection to act on them.

- (1) 「人口が多ければ多いほど、～も多い」

The larger the population is, the more ~ / As the population grows, ~ increase as well / A bigger population leads to more ~ / Larger population sizes lead to more ~ / A larger population means [provide] more ~ など。

「遺伝子変異と自然淘汰の機会」

chances of genetic mutation and natural selection / opportunities for gene mutations and natural selection / opportunities for genetic mutations to arise and for selection to operate / chances for gene mutations and for natural selection to act on them など。

- (2) Of course, a faster rate of evolution does not always lead to higher intelligence or tool-making abilities.

(別解 1)

Naturally, the speed of evolutionary processes does not necessarily lead to superior intelligence and tool-making skills.

(別解 2)

Of course, rapid evolutionary change does not inherently result in enhanced intelligence or the development of tool-use capabilities.

(別解 3)

Of course, even if evolution proceeds quickly, it does not altogether mean that a species will develop better intelligence or the ability to create tools.

「もちろん」 of course / naturally など。

「進化の速度が速いこと」 a faster rate of evolution / rapid evolutionary change / the speed of evolutionary

processes / a higher evolutionary rate / an accelerated pace of evolution / a fast evolutionary pace / evolution proceeds quickly など。

「必ずしも～とは限らない」

not always / not necessarily / not inherently / not altogether など。

「優れた知能や道具を作る能力」

higher intelligence or tool-making abilities / superior intelligence and tool-making skills / enhanced intelligence or the development of tool-use capabilities / better intelligence or the ability to create tools / advanced cognitive abilities or technological tool production など。

「～につながる」

lead to ~ / result in the development of ~ / bring about ~ / give rise to ~ / guarantee the emergence of ~ / mean that ~ など。

## 講評

- |            |       |   |
|------------|-------|---|
| 1 [長文内容一致] | (標準)  | 「淡水資源の危機」に関する英文。内容、設問ともに特に難しいところはない。しっかりと得点したい。                                       |
| 2 [文法]     | (標準)  | 典型的な出題内容で、しっかりと学習していれば得点しやすい。   |
| 3 [同義語選択]  | (やや難) | 文意を踏まえた推測によって解答する力も試されている。それら以外は受験知識の範囲内で正解を選べるものが多い。                                 |
| 4 [会話]     | (標準)  | 前半は「研究課題に関する質問とアドバイス」、後半は「10年目を迎えるビストロの経営危機とメニューの刷新」に関する会話。特に後半の会話には混乱を招く展開や表現は含まれない。 |
| 5 [文整序]    | (易)   | 指示語や代名詞を判断基準にして答えを導き出せる設問が多い。   |
| 6 [図・グラフ]  | (易)   | 「スポーツ施設の競技別チケット販売数の年毎の推移」に関するデータ分析。特に難しさはない。  |
| 7 [和訳]     | (標準)  | 「ポリネシア東部諸島」に関する英文。構造通り素直に訳せるものの、一部表現の知識が問われる。   |
| 8 [英訳]     | (標準)  | 「チンパンジーとヒトの遺伝子進化の比較」に関する英文。語彙力がないと訳出が難しい箇所が多い。  |

大問構成、問題量及び難易度のいずれも例年並み。目標は75%

**メルマガ無料登録で全教科配信！** 本解答速報の内容に関するお問合せは… メビオ ☎0120-146-156 まで

医学部進学予備校

**メビオ**

☎0120-146-156 <https://www.mebio.co.jp/>



医学部専門予備校

**YMS**

医学部専門予備校

**英進館メビオ** 福岡校

☎03-3370-0410

<https://yms.ne.jp/>

☎0120-192-215

<https://www.mebio-eishinkan.com/>



登録はこちらから

諦めない受験生をメビオは応援します！

**医学部後期入試**  
**ガイダンス** **参加無料**

**2/11 (水・祝)**  
14:00~14:30 お申込みはこちら▶



医学部進学予備校

**メビオ**

フリーダイヤル



☎0120-146-156

後期入試も **チャンス** あり！

**私立医学部** **2026年度入試対策**  
**大学別後期模試**

**近畿大学医学部 2/17 (火)**

**金沢医科大学 2/20 (金)**

締切：4日前15:00 会場：エル・おおさか

詳細やお申込は  
こちらから



校舎にて個別説明会も随時開催しています。  
【受付時間】9:00~21:00 (土日祝可)

大阪府大阪市中央区石町 2-3-12 ベルヴォア天満橋  
天満橋駅(京阪/大阪メトロ谷町線)より徒歩3分